

元気グループが主幹する国際介護福祉学部が アンコール大学で開設されました！

～47名の学生が介護と日本語を学び、3年後、日本へ～



2020年01月13日(月)、カンボジア王国シェムリアップ州シェムリアップ市のアンコール大学(ニャル・ロッター校長)にて、「国際介護福祉学部」の開講式が執り行われました。

同学部は2019年3月よりアンコール大学と日本の元気グループが協定覚書を取り交わし進めていた合作事業であり、カンボジアの保健省、教育／スポーツ省の認可を受けて設立されました。開講式に日本からは、中根一幸 衆議院議員、三上正裕 駐カンボジア特命全権大使、神成裕 元気グループ会長が、カンボジア王国からはシアン・ナム国会議員、サーン・ワッタナ 教育／青少年スポーツ省副大臣、ティア・クロイ 保健省大臣、ティア・セイハー シェムリアップ市長らが出席し、学生・学校関係者に期待を込めた祝辞を述べました。

47名の国際介護福祉学部の学生たちは、カンボジアや周辺のアジア諸国の高度な医療・介護・福祉を支えるため、3年間の教育を受けます。同学部では医療や介護の教育のほか、全寮制で徹底して日本語の学習も行われ、大学を卒業後は日本への留学や就労も視野に入れており、国際介護福祉学部の設置に尽力をした元気グループ(日本や中国、台湾などにおいて医療・介護・教育事業を多数展開)は、同グループが運営する関東福祉専門学校での教育など最大限のバックアップを行い、カンボジアの未来を背負う「人財」として育成支援をすることも約束しています。

記事掲載、ご取材頂ければ幸いです。よろしくお願ひします。

【本件問い合わせ先】

社会福祉法人元気村グループ運営支援本部

担当者：帯津登志彦(おびつ としひこ)

TEL：048-631-0070 email：t-obitsu@genkimuragroup.jp